



沖小だより

【学校教育目標】

- ◇明るく じょうぶな子
- ◇よく考え 工夫する子
- ◇仲よく 助け合う子
- ◇ねばり強くやりぬく子

令和7年 9月30日

第 6 号

北斗市立沖川小学校

北斗市清川595番地

Tel (0138) 73-2381



沖川小学校ホームページ

<https://hokuto.ed.jp/okisyo/>

何で勉強しなくちゃいけないの？

校長 藤谷 毅

「何で勉強しなくちゃいけないの？」人間誰しも一度は思うことですし、子どもにもよく聞かれることですよ？私自身、教科書でやるような内容が直接的に有効なのは、クイズ番組を見ながら正解を導き出すときぐらいでしょうか？皆さんはいかがですか？

このことについて先日、ネットの中の広告で興味を引くものがあったので、ご紹介いたします。（調べてみるとかなり有名な内容なのでご存じの方も多いかと思いますがご容赦ください。）

あるとき、大人が目の前にコップを置いてこう言いました。
「もし君が何も学ばなければ、この中にあるのは“ただの水”で終わる」でも、

「算数」を学べば、「200mlくらい」水の量が見えてくる

「理科」を学べば、「水は水素と酸素からできている」水の正体がわかってくる

「社会」を学べば、水は川や湖、雨、ダムなどを通じて家に届く、水の“旅”が見えるようになる。日本では蛇口をひねればすぐに水が出ます。でも、それは当たり前じゃない。世界のことを知れば、水が飲めない人たちがいると気づく。

世界には、きれいな水が飲めない国や地域がたくさんあり、学校に通う前に、何時間もかけて水をくみに行く子どもたちもいます。「水ってありがたいな」って、気づくことができる。

「美術」を学べば、水を“美しく”見ることができる。水がキラキラして見えるのはなぜか、目で見たものをどう表現するかがわかってきます。

「音楽」を学べば、水の入ったコップを叩いたときの音の違いにも気づきます。水の量で音が変わるって、ちょっとした“魔法”みたいですよ。

「技術」を学べば、コップがどんな素材で作られて、なぜ漏れないのかを理解でき、コップのすごさがわかる。何気なく使っているモノも、誰かが何かのために、作ってくれていることに気づきます。

「保健体育」を学べば、水が体の中でどう働いて体にとってどれだけ大切かわかる

「道徳」を学べば、水を“誰かと分ける”思いやりや優しさの心・気持ちを育てられる。

「国語」を学べば、ここまでの話が“ちゃんと伝わる”。思っていることを形にし、相手に伝える力が、国語にはあるんです。

「英語」を学べば、この話を世界中の人に届けられる“水が飲めない人たち”にも、ちゃんと気持ちを届けられるかもしれない。

「哲学」を学べば、この話に“意味があるのか”を考えられる最後に、「この話の意味はあるのか？」と問いかけるのが哲学です。意味があるか、ないか。それを自分の頭で考えることこそ、学ぶということの本質かもしれません。

でも、どの勉強もしていなかったら、このコップにあるのはただの「水」で終わります。学びがあれば、この水は世界とつながる入り口になります。

「この世界を、ただ“見ているだけ”の人生で終わらせないために。」

沖川小学校の子どもたちには見たものを、「ただの〇〇」で終わらせることなく、いろいろな仕組みや考え方・思いを多角的に受け止めた上で、判断し行動できる人間になってほしいと考え願っています。

10月行事予定

1	水	ALT フッ化物洗口	
2	木	そば刈り取り・脱穀予備日	
6	月	月曜日課6時間授業 ALT	
8	水	ALT フッ化物洗口	
11	土	土曜授業 3時間授業(販売準備) 青少年育成大会 資源回収日	
12	日	市民スポーツのつどい	
13	月	スポーツの日	
15	水	ALT フッ化物洗口 学芸会総練習	
17	金	5時間授業(前日準備)	
18	土	学芸会	
20	月	振替休業日	
21	火	学芸会後始末	
22	水	ALT フッ化物洗口	
23	木	児童朝会(唐箕準備) そば唐箕(2h)	
25	土	北斗市民文化祭	
26	日	北斗市民文化祭 市民植樹祭	
27	月	ALT 委員会② 読書週間~10/31	
29	水	ALT フッ化物洗口 家庭学習PU週間③~11/5	
30	木	児童朝会 4時間授業(市教研究集会)	
31	金	思春期教室(5・6年~5h)	

行ってきました

宿泊学習

9月3日(水)~9月4日(木)の2日間、5年生が宿泊学習に行ってきました。今年度も上磯小学校と合同での参加となりました。ネイパル森を中心に、製作や学習を楽しく行いました。事前合同学習も数回行い、同じ班の子と仲良くなり、当日も楽しく大勢の人数の中で学習することができたようです。

在籍人数の少ない本校ですが、いろいろな機会に多くの人とのつながりを重ね、多くの人と関わる機会を今後も大切にしていきたいと考えております。



沖川小学校「学芸会」

10/18(土) 9:30開演

沖川小学校の児童は、保護者・地域の方など、多くの人に見ていただきたい一心でみんながんばっています。当日は子どもたちが一生懸命表現し、がんばっている姿を是非ご覧いただきたいと思います。今年度は音楽を中心に披露いたします。また、今年も浜分太鼓をご披露します。さらに今回は浜分太鼓のみなさんとのコラボでの演奏も予定しておりますので、地域の皆さん、ぜひご来校いただき、温かい声援をお願いいたします。

楽しかった秋の遠足

8月29日(金)に「秋の遠足」に行ってきました。今年は函館方面に行ってきました。

まず始めに行ったのは「日本銀行函館支店」日本銀行では、お金の歴史を教えていただいたり、1億円の重さを体験したり、廃棄されたお札のシュレッダーで裁断された紙で作った絵を見たり、裁断された紙を固めて作った椅子に座ったりといろいろな体験をさせていただきました。

次に向かったのは「熱帯植物園」でした。熱帯植物園では、猿の餌やりを行いました。猿は大変人慣れしており、早く欲しいと目や態度で訴える猿もあり、投げてあげると上手にキャッチしていました。子どもたちはなかなか食べられない猿になんとか餌をあげようと、気の弱い猿を目掛けて一生懸命に投げていました。優しいですね♡パイナップルなどの熱帯の植物を観察しながら、楽しそうに歓声を上げていました。

最後の「函館牛乳あいす118」へ向かい、牛への餌やり体験をしました。最初は恐る恐るやっていた餌やりも次第に自信を持ち始め上手にやるようになりました。そして、最後にソフトクリームをみんなで頬張り楽しい秋の遠足を締めくくりました。

